

やわらぎ拠点の特徴



専任スタッフが常駐し、子どもに安心感を与えながら学習や遊びへの関わりを行います。夕食や入浴、学校やご家庭への送迎のサービスもあります。

ご利用までの流れ

- | | | |
|--------|--------|-----------------------------|
| STEP 1 | お問い合わせ | 保護者の方より、電話かメールにてお問い合わせください。 |
| STEP 2 | 施設見学 | やわらぎ拠点にお越しください。 |
| STEP 3 | 初回面談 | 入所前にお子様の様子をお伺いいたします。 |
| STEP 4 | 入所決定 | 必要書類を提出し、ご利用開始となります。 |

問い合わせ先

運営団体 社会福祉法人清浄園 児童家庭支援センター「和（やわらぎ）」
 「和（やわらぎ）」では、「子育て地域は大きな家族」を合言葉に、
 地域の子どもの育ちや笑顔、家族の暮らしを応援します。

住所 〒871-0153 中津市大字大貞383-32

電話 0979-53-7666

WEBサイト <http://seijyoen.sakura.ne.jp/yawaragiHP/index.html>

メール yawaragi@image.ocn.ne.jp



Supported by
 日本財団
 THE NIPPON
 FOUNDATION



「子ども第三の居場所」は
 日本財団が開設・運営を支援しています。



「みんなが、みんなの子どもを育てる社会」を目指します

「子ども第三の居場所」 中津やわらぎ 拠点

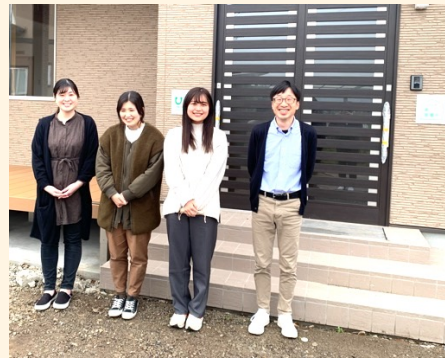


「子ども第三の居場所」は、 子どもたちの生き抜く力を育みます

「子ども第三の居場所」は、地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所です。信頼できるスタッフやお友達と日々の時間を共有する中で、子どもの生活リズムが整い、学びへの意欲も高まり、子どもたち一人ひとりの生き抜く力が育まれます。

私たちの想い 「みんなが、みんなの子どもを育てる社会」を目指します

近年、家族の在り方や地域とのつながりの変化により、子育ての状況も各家庭の負担が大きくなってきました。子どもの幸せを願いつつも、家庭の事情などから、子育てに対する悩みを抱えるご家庭も多いことと思います。「子ども第三の居場所」やわらぎ拠点では、すべての子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育み、また、家族を地域で支えるため場所として、皆様のお手伝いができればと考えています。



5つの機会

「子ども第三の居場所」では、子どもたちの生き抜く力を育むため5つの機会を提供しています。



安心

子どもたちが安心・安全に過ごせるよう、居心地のよい環境づくりに努めています。「ここに居ていいんだ」と思ってもらえるよう、まずは子どもたちのありのままを受け入れることから始めています。



食事

毎日栄養バランスを考慮した温かい食事を無料で提供しています。子どもたちの健康を支えると共に、準備や片付け等も子どもたちと行うことで、食の大切さ、みんなで食事することの楽しさを伝えています。



生活習慣

子どもの中には、基本的な生活習慣が身につけていないケースもみられます。食事、着替え、入浴、歯磨き、挨拶等の基礎的な生活習慣を整えます。また、友達や大人との関わり方を学び、社会性を培っています。



学習

学習習慣が定着するよう、毎日スタッフによる宿題指導を行なっています。分からないところまで遡った学習支援に加え、座ってられない等の課題がある子どもは情操面や発達障害の可能性も考慮して支援します。



体験

旅行、キャンプ、料理、音楽・プログラミング等の教室を通して、チャレンジ精神、自己肯定感、主体性、対人コミュニケーション等、「非認知能力」を育みます。

拠点概要

- ・住所 ----- 〒871-1053
中津市大字大貞383-32
- ・主な利用者 ----- 小学校1～4年生（定員20名程度）
- ・開所日・時間 ----- 月曜日～金曜日 放課後～20時
土曜日・長期休業中 9時～17時
- ・設備 ----- フリースペース、学習スペース、相談室、台所など
- ・利用料金 ----- 0～33,000円
*減免制度については初回面談の際にご相談ください
- ・スタッフ ----- 常時2～3名程度、児童指導員有資格者など
*子育てに関する保護者の方やご家族のご相談にも応じることが可能です



●●拠点の一日

- ◆ 14:00 宿題／個別学習
- ◆ 15:00 おやつ
- ◆ 16:00 外遊び or 体験活動
- ◆ 17:00 読書タイム
- ◆ 18:00 夕食
- ◆ 19:00 自由時間
- ◆ 20:00 お片付け、帰りの用意
お迎え

毎日の宿題だけでなく、一人ひとりの苦手に対応します。



児童書から図鑑、マンガ、沢山の本を取り揃え、子どもの好奇心に対応しています



バランスの良い夕食を毎日提供します。調理や片付けをお手伝いし、皆で食卓を囲みます。

